

# 応用化学系エネルギーコース

化学に関する高度な専門知識と論理的思考力の修得し、社会が直面する環境およびエネルギーに関連する課題に化学の力で挑戦する

# 応用化学系におけるカリキュラムの比較

## エネルギーコース

## 応用化学コース

### 修了単位数

30単位以上

30単位以上

### 教養科目

- ・文系教養科目
- ・キャリア科目

- ・文系教養科目
- ・キャリア科目

### 選択・専門科目

- ・エネルギー学理講義群  
(他系の教員や学生との交流)
- ・専門学理講義群  
→各系のなかで履修

- ・研究関連科目
- ・専門講義群(応用化学、  
化学工学、高分子科学)

### 講究科目群

エネルギー講究  
S1~S2(修士)  
F1~F2(修士)



応用化学講究  
S1~S2(修士)  
F1~F2(修士)

(注)研究室で一緒に講究を行うが、履修申告の際には自コースの科目を間違えずに申告する。

## 応用化学系専門学理講義群

応用化学系の専門科目群にはコース間で相互の「推奨科目指定」がある

### エネルギーコース修士課程専門科目群(学修案内表M2)

(例)

エネルギー  
コース

ENR.H411.L	電気化学デバイス特論 (Topics in Applied Electrochemistry)	1-0-0	
ENR.H417.L	錯体化学特論 (Advanced Coordination Chemistry)	1-0-0	応用化学コース開講 科目 (CAP.I403)

### 応用化学コース修士課程専門科目群(学修案内表M2)

(例)

応用化学  
コース

CAP.I403.L	錯体化学特論 (Advanced Coordination Chemistry)	1-0-0	
CAP.I432.L	電気化学デバイス特論 (Topics in Applied Electrochemistry)	1-0-0	エネルギーコース開講 科目 (ENR.H411)



# 応用化学系における修士論文研究関連行事の比較

エネルギーコース

応用化学コース

**修士論文研究中間発表**: 応用化学系として一緒に実施  
毎年度11月下旬に実施(大岡山またはすずかけ台)

エネルギーコースでは1月末頃(M1の4Q)  
にポスター発表会(+交流会)を実施  
◎エネルギー協創プロジェクト(修士)  
**キャリア科目1単位**が取得可能  
他系の教員や学生との交流

**修士論文研究発表**: 各コースごとに実施  
ただし、審査教員は各コース相互に協力する。